

YP-BC2

取付・取扱説明書



このたびは、ユピテルのリアビューカメラをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
ご使用前に、この取付・取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
なお、お読みになられたあとも、いつでも見られる場所に大切に保管してください。

販売店様へ …… 取付け作業が完了しましたら、この取付・取扱説明書はお客様へお渡しください。

安全のため、取付けはお買い求めいただいた販売店様やカーディーラー様にご依頼ください。
●お客様ご自身での取付け作業に対するサポートは行っておりません。
●お客様ご自身で取付けられた場合、保証は受けられません。
●本製品の取付けや、ご使用による事故や損害に対し、弊社は一切の責任を負いかねます。

株式会社 ユピテル
〒108-0023 東京都港区芝浦 4-12-33 6SS1423-A

ご使用の前に

- 本製品が映し出す映像は鏡像(バックミラーやサイドミラーと同様)です。
- 本製品は広角レンズを使用しておりますので、近いところは広く、遠いところは狭く映り、実際の距離感とは異なる場合があります。
- 太陽光を直接映したり、強い光(ヘッドライトなど)が入射した場合、光源の上下に縦線が現れる(スミア現象)ことがあります。故障ではありません。
- 本製品はRCAタイプの映像入力端子付きのテレビやナビゲーションシステムにお取り付けいただけますが、バックギアに連動して映像を切り替える機能や、スケール表示はご使用の機器での対応となります。本製品に映像を切り替える機能や、スケールを表示する機能、画面反転機能はありません。また、ご使用の機器によって、別途変換コードが必要になる場合があります。変換コードについては、販売店にお問い合わせください。
- 本製品の取付けや、ご使用による事故や損害に対し、弊社は一切の責任を負いかねます。安全確認は、必ず目視で行ってください。

仕様

電源電圧	DC12V(マイナスアース車専用)
消費電流	最大35mA以下
出力映像	広角鏡像(後方確認用)
映像素子	1/4インチカラー CMOS
画素数	640×480
画角	水平123度、垂直88度
最低照度	約1lx(ルクス)
映像出力	1Vp-p(75Ω)NTSC出力
動作温度範囲	−30℃～+85℃
防塵・防水仕様	IP68 準拠
外形寸法	28(W)×26(H)×24(D)mm(突起部除く)
重量	76g(ケーブル、ブラケットは除く)

安全上のご注意

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく取付け、お使いください。ここに記載された注意事項は、取付け・接続作業をするかたとお客様への危害や損害を未然に防止するためのものです。安全に関する重大な内容ですので、必ず守ってください。また、注意事項は危害や損害の大きさを明確にするために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」、「注意」の2つに分けています。

- ⚠️**警告：** この表示は、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
- ⚠️**注意：** 「傷害を負う可能性または物質的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

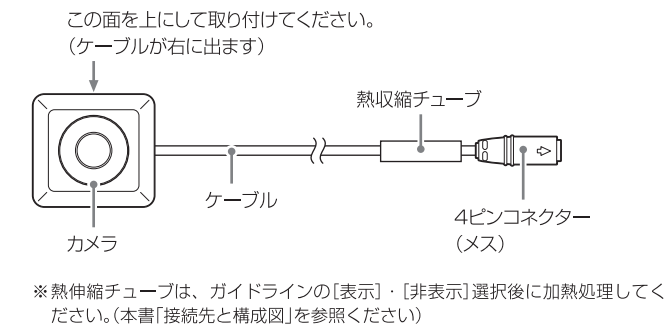
絵表示について

🚫	この記号は、してはいけない「禁止」内容です。
❗	この記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。

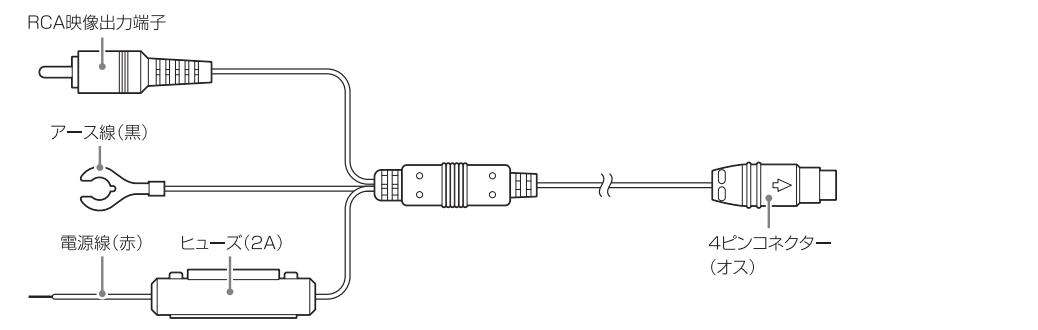
- ❗ **警告**
❗ DC12Vマイナスアース車で使用する…本製品はDC12Vマイナスアース車専用です。DC12Vマイナスアース車以外での使用は、故障や火災の原因となります。
- ❗ 取付け作業中はバッテリーのマイナス端子をはずす…バッテリーのマイナス端子をつないだまま作業をすると、ショートによる故障や感電、けがの原因となります。
- ❗ 取付け・アース配線などは自動車の機能(ステアリング、ブレーキ系統、燃料系、シートベルト、エアバッグ等)の妨げにならない場所に取り付ける
- ❗ 配線、ケーブルは自動車の機能(ステアリング、ブレーキ系統、燃料系、シートベルト、エアバッグ等)の妨げにならない場所に配線する
- ❗ 後方確認は必ず目視で行い、ゆっくり後退する…本製品は運転者の後方視界を補助するためのもので、全ての障害物及び危険を映し出すことはできません。また、本製品が映し出す映像は鏡像となります。映し出す映像は実際の距離と感覚が異なり、映す範囲には限界があります。必ず目視による安全確認を行い、ゆっくり後退してください。

各部名称とセット内容

- リアビューカメラ本体(ケーブル長 約2m)×1



- エクステンションケーブル(ケーブル長 約8m) ×1



- ⚠️**注意**
❗ 安全のため、取付け・取りはずしは販売店やカーディーラーに依頼する
- 🚫 配線、ケーブルを傷つけたり、無理に曲げたり、加工しない…故障や火災の原因となります。
- ❗ ケーブルは、水が侵入しないように室内へ引き込む…雨や洗車の際に浸水すると、故障や火災の原因となることがあります。
- 🚫 分解や改造はしない…分解や改造は絶対におやめください。火災や感電、事故、故障の原因になります。
- ❗ 取付け後は、車両の電装品が正常に動作するか確認する…車の電装品(ブレーキ、ライト、ウィンカーなど)が正常に動作しない状態で使用すると、火災や感電、事故の原因になります。
- ❗ 走行前に取付け状態を確認する…走行前にビスのゆるみなど、取付け状態を確認してください。ビスのゆるみなどがあると、走行中に脱落し、事故や故障の原因となります。
- ❗ はずれたり、落下しないように確実に取り付ける…取り付ける場所の汚れやワックスなどを拭き取り、確実に固定してください。再貼り付けなどを行うと、接着力が弱くなり、走行中にはずれて落下し事故やけがの原因となります。
- 🚫 車載用以外には使用しない…火災や感電、事故の要因となります。
- 🚫 故障や、異常な状態のまま使用しない…万一、故障(画像が映らないなど)や異常(煙が出ている、異臭がするなど)が発生した場合は、ただちに使用を中止し、販売店に修理を依頼してください。そのまま使用すると、火災や感電、事故の要因となります。
- ❗ 規定容量のヒューズを使用する…規定容量外のヒューズを使用すると、火災や故障の原因となります。
- 🚫 高圧洗車機や自動洗車機による洗車をしない…脱落し、事故や故障の原因となります。また、本製品は防水仕様ですが、高圧力の水で洗車を行うと、水が侵入する場合があります。故障の原因となります。
- ❗ カメラのレンズが汚れている場合は、やわらかい布などに水を含ませて、軽くふく…乾いた布などでふくとキズの原因となります。

アフターサービスについて

- 保証書
保証書は、必ず「販売店名・お買い上げ年月日」などの記入をご確認のうえ、保証内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。
- 保証期間
お買い上げの日から1年間です。
- アフターサービスなどについてご不明な点は
お買い上げの販売店、またはユピテルご相談窓口にお問い合わせください。

ユピテルご相談窓口

お問い合わせの際は、製品の機種名をご確認のうえ、使用状況と共にご相談ください。

- 下記窓口の名称、電話番号、所在地は、都合により変更することがありますのでご了承ください。
- 電話をおかけになる際は、番号をお確かめのうえ、おかけ間違いのないようご注意ください。
- 紛失等による同梱品の追加購入や別売品の購入につきましては、お買い上げの販売店にご注文ください。

故障相談や取扱方法などに関するお問い合わせ		
受付時間	9：00～17：00	月曜日～金曜日 (祝祭日、年末年始等、当社指定期間を除く)
お客様ご相談センター	☎️ 0120-998-036	

< 無料修理規定 >

- 表面記載の保証期間内に、取扱説明書等の注意書に従った正常なご使用状態で故障した場合には、無料修理いたします。
- 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合には、機器本体及び本書をご持参、ご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
- ご転居ご贈答品などで本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、ユピテルご相談窓口へご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (イ)使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障及び損傷
 - (ロ)お買い上げ後の移動、落下等による故障及び損傷
 - (ハ)火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、指定外の使用電源による故障及び損傷
 - (ニ)特殊な条件下等、通常以外の使用による故障及び損傷
 - (ホ)故障の原因が本製品以外にある場合
 - (ヘ)本書のご提示がない場合
 - (ト)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
 - (チ)付属品や消耗品等の消耗による交換
- 本書は、日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
- 本書は再発行しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

故障内容記入欄	

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または、ユピテルご相談窓口にお問い合わせください。

■修理を依頼されるとき

- ※修理期間中の代替機の貸し出しは行っておりません。あらかじめご了承ください。
- 保証期間中のとき
恐れ入りますが、お買い上げの販売店に、保証書を添えて製品をご持参ください。保証書の規定に従って修理いたします。
- 保証期間が過ぎているとき
取付販売店に、まずご相談ください。修理によって機能が持続できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

保証書 (持込修理)

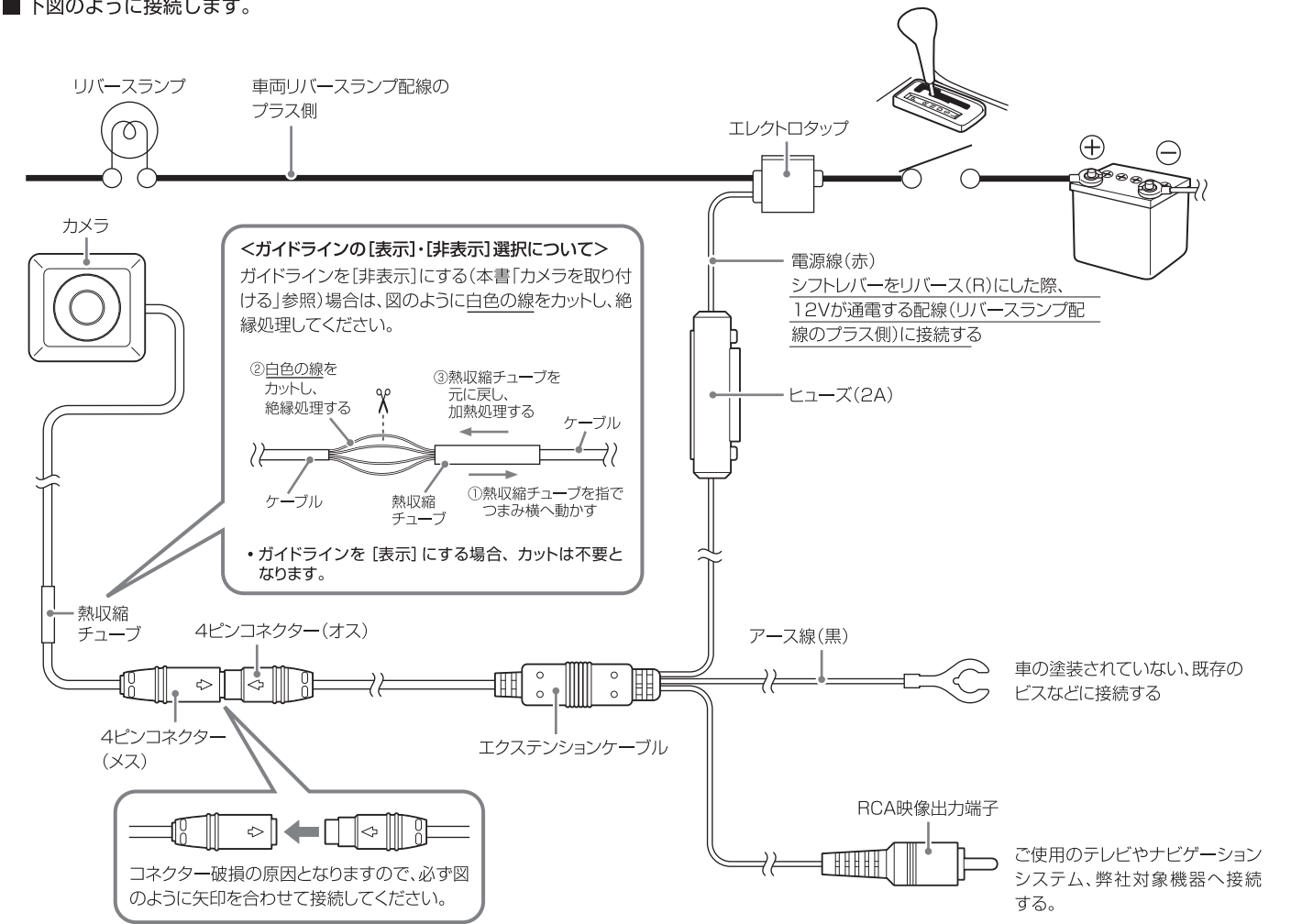
本書は、本書記載内容で、無料修理を行うことを、お約束するものです。
保証期間中に、正常なご使用状態で、故障が発生した場合には、本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

品 番	YP-BC2				
S/No.					
お買い上げ日	年 月 日	※お買い上げ年月日の記載がない場合、無償修理規定外となります。			
保証期間	お買い上げの日より1年				
お名前	様				
お客様ご住所	〒 TEL.()				
販売店	店名・住所	上欄に記入または捺印の無い場合は、必ず販売店様発行の領収書など、お買い上げの年月日、店名等を証明するものを、お貼りください。			

接続と取り付け

接続先と構成図

■ 下図のように接続します。

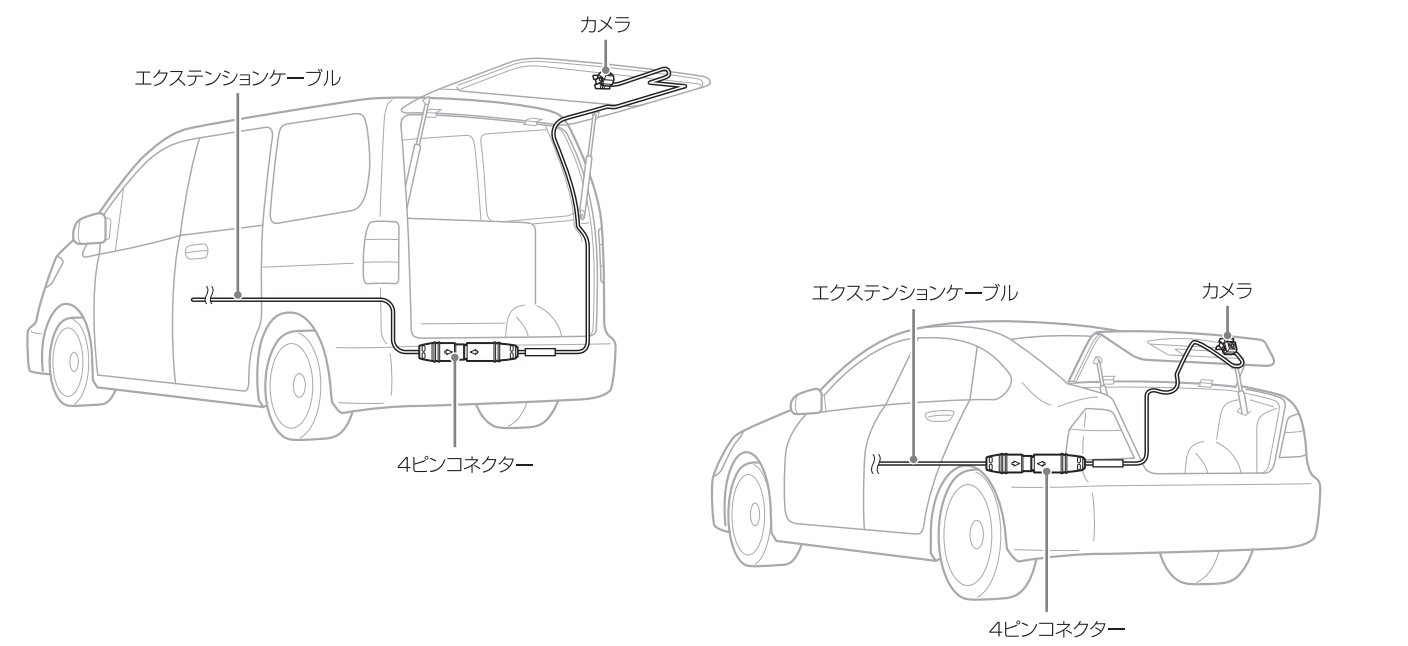


- ・RCAタイプの映像入力端子があるテレビやナビゲーションシステムに接続します。映像入力端子については、ご使用の機器の説明書でご確認ください。
- ・ご使用の機器によっては、別途変換コードが必要になる場合があります。変換コードについては、販売店にお問い合わせください。
- ・弊社対象機器との接続については、弊社対象機器の取扱説明書をご確認ください。

ケーブル処理

※ケーブルを配線する前に仮接続を行い、本製品が正常に作動するか確認してください。

- 雨水などが車内へ侵入しないように、ケーブルを配線してください。
- バックドアやトランクの開閉で、ケーブルが引っ張られないように、たるみをもたせて引き回してください。
- 必要に応じて付属のコードクランパーを使用し、ケーブルを固定してください。

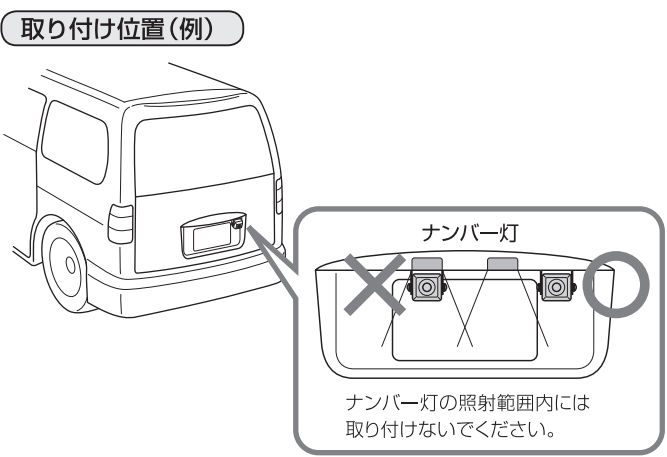


カメラを取り付ける

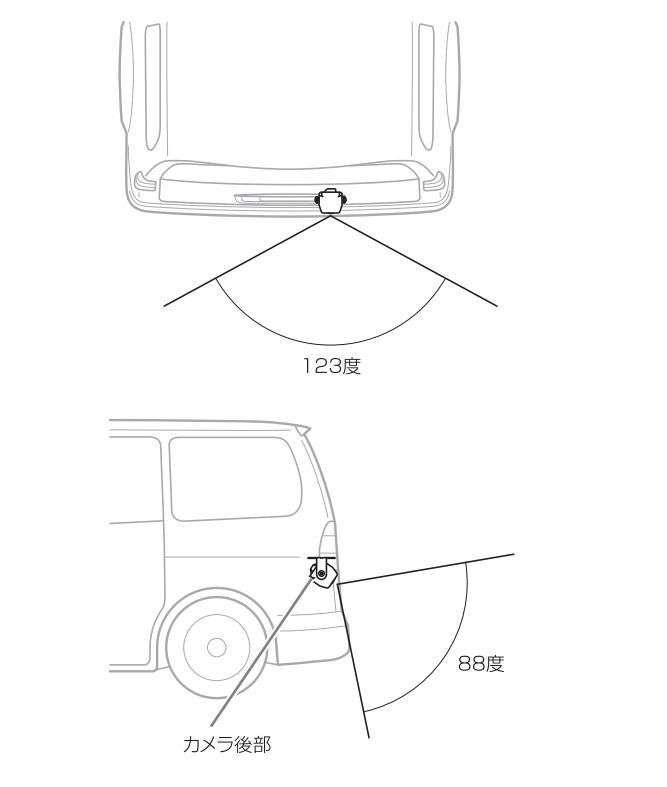
⚠ ご注意

本製品は道路運送車両の保安基準第 18 条に適合するように設計されていますが、装着状態・取り付け箇所によっては、この規制に抵触する場合があります。
説明書の記載に従い取り付けてください。

- カメラ後部を必ず車両に隠れるように取り付けてください。
 - あらかじめ仮接続、仮止めし、取り付ける位置を確認してください。貼りなおしを行うと両面テープの接着力が弱くなります。
 - 取り付け場所の汚れや、油分、ワックスなどをきれいに拭き取ってください。
 - カメラがワイパーなどにあたらないように取り付けてください。
- ・貼り付け面の湿気を充分に乾かしてから貼り付けてください。
 - ・気温が低いときは、貼り付け面をドライヤーなどであたためてから貼り付けてください。
 - ・取り付け後、24時間以内は水をかけたり、無理な力を加えたりしないでください。
 - ・フッ素樹脂加工処理された面には貼り付けできません。
 - ・国土交通省の定める保安基準に抵触する可能性がありますので、ブラケットや本体を加工しての取り付けはしないでください。



カメラの視野範囲



1 ブラケットを車両に取り付ける
ブラケットは、あらかじめカメラに装着されています。

- ・カメラの上下を間違いないように取り付けください。(図のようにケーブルが右に出ている状態で取り付けます)

※両面テープでの取り付けが困難な場合などは、付属のカメラ取り付けビス(M3タッピングビス×14mm)を使用してください。

2 カメラの角度を調整する
車両のバンパーや後端が、画面の最下部に映るように角度を調整してください。

●ガイドラインを[表示]にした場合

①

②

③

ガイドライン

●ガイドラインを[非表示]にした場合

車両/バンパーや車両後端部

ガイドラインについて

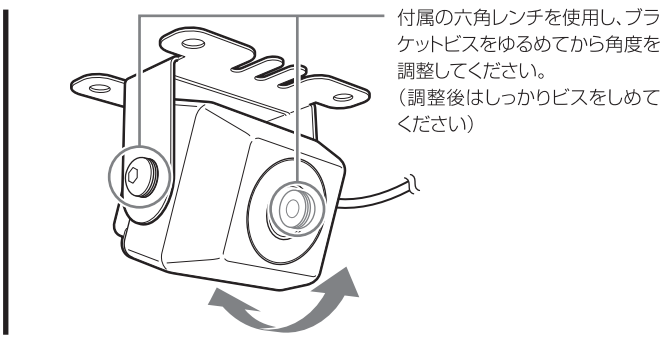
ガイドラインにより、およその幅や距離を把握することができます。

◆ カメラの取り付け高さ
… 地面から約0.9m

◆ カメラの取り付け角度(約55°の場合)

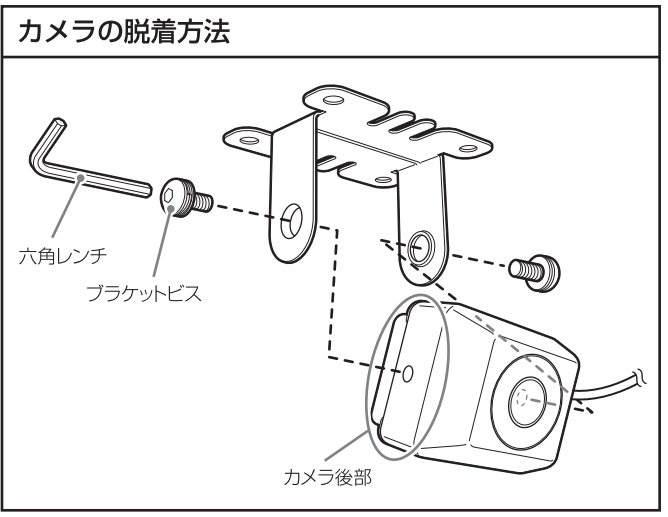
① 水色のライン	横幅約1.8m、車両後端部より約3.6mの位置を示します。
② 黄色のライン	横幅約1.8m、車両後端部より約1.1mの位置を示します。
③ 橙色のライン	横幅約1.8m、車両後端部より約0.6mの位置を示します。

※ガイドラインはカメラに対して常に固定された位置を示します。
※カメラの取り付け高さや角度によっては、ガイドラインが車両に対して正確な位置を示さない場合があります。
※ガイドラインの位置を変更(補正)することはできません。
※ガイドラインの[表示]・[非表示]は、接続や取り付け時のみ選択できます。接続や取り付け後の切り替えはできません。
※ガイドラインの[表示]・[非表示]選択については、本書「接続先と構成図」を参照ください。



3 バックドアやトランクをゆっくり開閉し、ケーブルがはさまったり、こすれたりしていないか確認する

4 動作を確認する
リアビューカメラの映像に切り替え、動作を確認してください。
※映像の切り替え方法については、表示機器の取扱説明書をご確認ください。



エレクトロタップの使いかた

① 各線を図のようにセットする

車のコード

奥まで差し込む

接続するコード

③ カバーがツメに引っかかるまで押し込む

カバー

ツメ

② プライヤーなどでラッチががむまで締め付ける

ラッチ

④ 絶縁テープを巻く

※セットしたコードを動かさないように注意してください。

ご注意
接続された箇所(エレクトロタップ部)は、ショートなどにより、故障の原因となることがあります。必ず絶縁テープでテーピングしてください。